

議 長	副議長	局 長	書 記	書 記
■	■	■	■	■

(様式2)



令和7年1月14日

香美市議会議長 小松 紀夫 様

会 派 名 公明党
代表者氏名 舟谷 千幸



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1. 日程
令和6年11月6日～令和6年11月7日
2. 場所
京都 JAビル「107」
3. 目的
①「議長・委員長のための議会運営」②「議会運営会の役割と権限」の講座を受講
4. 該当する政務活動費の使途項目
研修費
5. 支出経費（内訳は裏面記載）
74,885円
6. 参加議員名
舟谷千幸
7. 調査研究成果の概要、所見
別紙添付
8. 成果物、資料等
各講座の講義資料
9. 特記事項
特になし

(裏面)

区 分		金 額
交 通 費	鉄 道	自 至 往復
	船	自 至 往復
	航 空	自 高知龍馬空港 至 伊丹空港 往復 46,600 円
	バス・ タクシー代	自 伊丹空港 至 京都片道 1,340 円 往復 2,680 円
	借上料	自 至 往復 km
宿 泊 費	ホテルパックにつき航空機代に含む	
参 加 費	受講料 2 講座 1 人 25,000 円 振込手数料 605 円 25,605 円	
駐 車 場 代		
資 料 印 刷 費		
会 場 費		
講 師 謝 金	謝礼金	
	鉄 道	自 至 往復
	船	自 至 往復
	航 空	自 至 往復
	バス・タ クシー代	自 至 往復 km
	宿 泊	
	食 事 代	
	借 上 料	
合 計		74,885 円
(特記事項)		

調査研究成果の概要、所見

講師 武庫川女子大学経営学部 教授 金崎健太郎氏

(1) 自治体予算の原則

- ・民間と違って地方自治法で定められている会計年度独立の原則で、各年度の歳出はその年度の歳入を充当するもの。特定の年度における収入支出は区別すべきである。
- ・会計年度独立の原則の例外で、繰越明許費等がある。
- ・予算のルールや予算編成の流れ。
- ・議会における予算審議方法は各自治体によって異なり各自治体で選んでいる。本市は予算・決算審査常任委員会で行っているが、全国的には予算審査特別委員会が45.2%と多く、他にも予算審査常任委員会や予算・決算審査特別委員会がある。

(2) 歳入・歳出予算の基礎とそのチェックポイント

- ・予算案では予算全体の視点を持つことや、将来財政負担の見通しと抑制や義務的経費の状況などの健全な財政運営の視点を持つこと。
- ・地方交付税の仕組み94%が普通交付税で毎年7月頃に年間交付額が確定する。
- ・臨時財政対策債は、どの自治体でも一定のサービスを提供できるよう財源を保障するもの。不足分について国負担分は特例加算、地方負担分は臨時財政対策債を発行。地方債の一種
- ・歳出のチェックポイントにラスパイレス指数、繰出金

(3) 財政の現状把握～地方公会計の活用

- ・類似団体比較カードを見てみると本市義務的経費のうち扶助費は少ないが人件費と公債費が多いことが分かった。
- ・財政を診断する指標として実質単年度収支が重要。財政力指数は財政力での豊かさの程度。経常収支比率は低いほど自由に使えるお金に余裕がある。健全化判断比率は財政の早期健全化や再生の必要性を判断する指標
- ・地方公共団体における財務諸表の作成
目的は、地方公共団体の現金主義会計・単式簿記では見えにくい一連の流れとストックの情報を民間企業の発生主義会計・複式簿記を取り入れることで、財政の透明性を向上させる。(減価償却費や退職手当引当金などのコスト情報や資産等のストック情報が見える化)

財務諸表

- ① 貸借対照表
- ② 行政コスト計算書
- ③ 純資産変動計算書
- ④ 資金収支計算書

これらの財務書類の活用状況は、まだ低く公共施設の適正管理の連携等、今後何に使うかこれからの課題である。

〔所感〕

予算の原則・制度等の基本的事項やチェックポイントを学び、このことはこういう意味があったのかと改めて理解することができた。今後もこの研修の内容を踏まえて予算審議に生かしていきたい。

財政の現状把握で、財政状況類似団体比較カードや財政診断の各指標から改めて本市の財政状況を見て確認することができた。

また、グループ討議や交流会では他市町村の受講者との交流により他自治体の状況を知る機会となり良かった。

領収書

2024年10月10日

公明党 舟谷 千幸 様

金額

¥ 25,000

但 2024年11月6日 セミナー受講料として
上記正に受領いたしました

〒112-0011
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所
登録番号: T2011001095530

(ご注意)

振込金 (兼振込手数料) 受取書
 預金払戻請求書による 振込受付書 (兼振込手数料受取書)

「依頼日」 6年10月10日

お振込先	みずほ	銀行	信金	信組	農協	労金	麹町	店	支店	出張所
お受取人	フリガナ	お名前								
お受取人	フリガナ	お名前								
お受取人	フリガナ	お名前								
お受取人	フリガナ	お名前								

振込手数料(税込)	収	未収
605		
消費税額(税率10%)		55
登録番号 T7490001000786		

1 受取済
6.10.10
四国銀行
山田

●振込受付書に記載の振込先名義人が、振込金額の異なる振込を複数回行う場合は、振込金額の異なる振込を複数回行うこととなります。振込金額の異なる振込を複数回行う場合は、振込金額の異なる振込を複数回行うこととなります。振込金額の異なる振込を複数回行う場合は、振込金額の異なる振込を複数回行うこととなります。

領 収 書

発行日 令和6年10月9日

公明党 舟谷 千幸 様

¥46,600.-

但し 11/6 (水) ~7日 (木) 航空券+宿泊費代として
上記正に領収いたしました

内訳

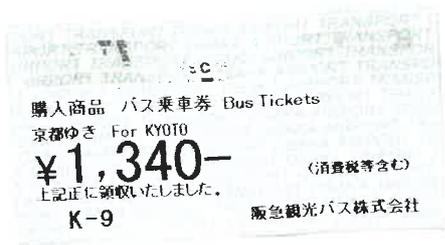
10% 税抜金額	消費税額等
¥ 42,364	¥ 4,236
8% 税抜金額	消費税額等
非課税金額	

有限会社 香北観光
代表取締役 熊瀬文人

〒781-4212
高知県香美市香北町美良布1061-1
TEL : 0887-59-3393
登録番号 : T8490002011245

収入
印紙

現金 振込 ()



税率10%対象
空港バス乗車券
2024年11月 7日 (木) 13:34 001号機
¥1,340-
上記金額を領収いたしました
2024年11月 7日
阪急観光バス株式会社
大阪府豊中市蛍池西町2-17-3
TEL 06-6844-1124
登録番号:T4120901019437